

わが家の冬の代表的な仕事と言えば「山仕事」。まきの調達や竹林の手入れなど、農閑期といえども何かと作業は多いもの。でも夏と違って時間に追われず、

ゆとりを持って仕事ができるのがよい点です。

わが家の周りでも、荒れ

たり、別荘地に造成されたりする山が目につくようになりしました。昨年の雪と今年の台風で木が倒れてしま

きょうの  
**発**

**言**

り、土砂崩れを引き起こすことにもなりかねません。

熊本県の約六割は森林。

地下水の保全をはじめ、二酸化炭素の吸収など、森の役割はとても大きく、農家の責任も大きいのです。

い、人が簡単に入れない所もあり。しっかりとした管理がなされないと、木材としての価値はなくな

## 百年のものさし

大津 耕太（農業）

約五十年で材木として利用されるのが一般的です。「山は一代越し」ともいわれ、管理は次の世代のため。木を切り売った人が、その後

の植え付けと手入れを行います。先人への感謝も忘れ

てはいけません。その山に、祖父と行きま

した。竹林の手入れでは、倒れた竹を切り出し、枝を

打ちます。隣には杉が植え

てあるので、作業中にそれ

らが植えられた五十年前、自然と話が及びます。五十年前、集落に初めて水道が

通ったそうです。電話もガ

スもありませんでした。ま

さかこんなに便利な時代に

なるとは、当時は想像にも

及ばなかったとのこと。

五十年後の私は八十歳。

祖父のように山で仕事で

きるでしょうか。五十年前

と五十年後。百年というも

のさしで、物事を見ること

は、何事も速く通り過ぎる

現代の暮らしに欠けている

ことのひとつ。山に入り、

木を見て、森を考えること

で、とても豊かな気分にな

ることができました。